

議案質疑・一般質問の内容及び答弁予定者

議案に対する質疑

【9月20日】

平成17年9月定例市議会

その1 平成16年度 歳入歳出決算（議案第53号～議案第61号）

発言議員	議案件名	要旨	答弁者
7番 齋藤 隆議員	1. 議案第53号 平成16年度羽生市一般会計歳入歳出決算について ① 不納欠損の具体的な内容について ② 不納欠損の額（71,224,732円）は止むを得ないか ③ 収入未済の状況分析 ④ 収納対策プロジェクトの活動状況 ⑤ 実質収支に関して、平成16年度の行政全般の自己評価（行政評価）をどのように行ったか		① 総務部長 〃 〃 〃 ② 企画財政部長
8番 藤倉宗義議員	1. 議案第53号 平成16年度羽生市一般会計歳入歳出決算について ① 人件費の決算総額は、参考資料によると、36億8,990万円、職員数は416人である。当市の人口、面積、環境等からみて、この規模をどう考えるか。 2. 議案第54号 平成16年度羽生市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について ① 保険給付費の推移は、14年度 21億、15年度 26億、16年度 28億、17年度予算で31億と大きく増額している。単純に人口動向からみて、何年頃がピークでいくらかの歳出となりそうか。 ② 医療費の県内比較では、当市は、退職者や老人医療に比べ、一般の金額が高いが、どういうことが原因しているか。又、その改善策をどう考えるか。		① 総務部長 ② 市民福祉部長
14番 落合信夫議員	1. 議案第53号 平成16年度羽生市一般会計歳入歳出決算について ① 三位一体改革の影響はどうだったのか ② 公債費負担比率が16.9から17.5に上昇したが、これ以上のアップは避けなければならないと考えるが、そのために繰上げ償還額を増額すべきと考えるが ③ 財政危機突破元年（15年）から3年目である今日、市民に痛みを求めるだけでなく、あと3年、5年で危機を突破できるから、それまでがまんをしてほしいとのメッセージを送るべきと考えるが		企画財政部長

その2 補正予算・条例関係（議案第63号～議案第72号・議案第74号～議案第78号）

発言議員	議案件名	要旨	答弁者
9番 松本敏夫議員	1. 議案第77号 財産の取得について（1） 現在世界中は災害に対する危機認識は非常に高く、日本全土におかれましても、災害対策は年々強化されて来る事と思われまます。当市においては、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（I-A型）を1台金26,722,500円で購入致したと言うことですが、通常ですと消防ポンプ自動車1台購入と詳記される事と思われまます。あえて災害対応特殊水槽付ポンプ自動車と財産内容が書かれておりますのでその点についてご質問します。 災害対応とは、どのような災害に対応できる機能をもっているのか、又特殊水槽付とは従来の車輛との能力の違いはどこが違うのか、併せてご答弁を頂きたいと思ひます。更に災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車の設置場所はその地域になるのか、当局の考えを改めて確認のご意見を含めましてお尋ねいたします。		消防長
3番 永沼正人議員	1. 議案第66号 羽生市公の施設の指定管理者の指定の手続き等に関する条例について 2. 議案第67号 羽生市産業文化ホール条例の一部を改正する条例について 3. 議案第69号 羽生勤労者総合福祉センター条例の一部を改正する条例について		① 企画財政部長 ② 教育次長 ③ 経済環境部長